

問9 会話文読解

〈本文の日本語訳〉

ジャックとアヤコは東京のサクラ高校の生徒です。ジャックはアメリカ出身です。彼らは教室で話をしています。

ジャック：おはよう、アヤコ。

アヤコ：おはよう、ジャック。元気？

ジャック：元気だよ。きみは元気？ あれ、眠そうだね。

アヤコ：ええ、今は少し眠いわ。

ジャック：どうして眠いの？

アヤコ：きのうの夜、両親が大阪に行ったからおばあちゃんの家泊まったの。両親は古い友人に会って、ホテルに泊まったわ。今朝、いつもより早く起きなければならなくて、おばあちゃんの家から学校に、電車で乗って来たの。

ジャック：なるほど。学校に来るのにどのくらいかかったの？

アヤコ：約40分よ。長い時間がかかったわ。

ジャック：①：うーん、長い時間がかかったとは思わないなあ。

アヤコ：えっ、どうしてそう思うの？ いいえ、長い時間がかかったわ！

彼らが話をしているとき、彼らの先生であるブラウン先生が彼らに話しかけます。

ブラウン先生：こんにちは、ジャックとアヤコ。

ジャック：こんにちは、ブラウン先生。アヤコと私は、通勤・通学時間について話をしていました。

アヤコ：こんにちは、ブラウン先生。今日、私は電車で学校に来て、約40分かかりました。

ブラウン先生：40分は、女性にとっての平均通勤・通学時間より短いと思います。ちょっと待ってください。携帯電話で調べてみます。はい、これがインターネット上での平均通勤・通学時間の表です。

<表>

ブラウン先生：この表には、関東の女性にとっての平日朝の平均通勤・通学時間は、約1時間であると書かれています。

アヤコ：そのことを知って驚きました。(②：関東にいる私のおばは、仕事に行くのに1時間10分かかると言っています。)だから、おばの通勤時間は平均より少し長いんですね。

ブラウン先生：はい、そのとおりです。私は、英語を教えるために最初に日本にやって来たとき、千葉に住んでいました。そこでたくさんの方の友達を作りました。友達のうちの一人である英語の先生は、通勤するのに片道で2時間以上かかると言っていました。

ジャック：じゃあ、先生の友達の往復での通勤時間は、1日のうちの6分の1以上なんだ！ 信じられない。

クラスメイトのケンジが教室に入ってきます。

アヤコ：おはよう、ケンジ。自転車用のヘルメットを持っているわね。自転車で学校に来たの？

ケンジ：うん。自転車で来たんだ。ふつう、自転車で学校に来ると約30分かかるよ。自転車に乗ることはすばらしい運動で、私は自転車に乗るのがほんとうに好きなんだ。ブラウン先生、先生はどのようにして学校に来るのですか。

ブラウン先生：ふつう、電車に乗ってここに来ます。私は、通勤中に電車で本を読むのが好きです。でも、自転車で学校に来ることはすばらしい運動の方法で、健康に良いと思います。私はときどき自転車で学校に来ます。

ケンジ：先生は学校に来るのに、電車に乗ったり自転車に乗ったりするんですね。ほくもです。雨が降ると、電車に乗って学校に来ます。ほくも電車で本を読むことが好きです。

ジャック：じゃあ、ほくと一緒に、放課後学校の図書館に行かないか？ ほくはほとんど毎日その図書館に行っていて、約30分間そこで本を読むよ。

ケンジ：わかった。行こう。